



# こどもクリニックニュース

NO. 230 平成31年3月1日発行  
ともながこどもクリニック

## 院長の予定 (平成31年4月まで)

3月	11日	(月)	3才健診	騎西・保健センター
	14日	(木)	検診	スピカ・レディースC
4月	8日	(月)	1才半+2才健診	騎西・保健センター
	10日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	22日	(月)	3才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

## 小児科休日診療の当番

平成31年3月31日までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
3月	3日	(日)	福島小児科医院
	10日	(日)	つのだ小児科医院
	17日	(日)	ともながこどもC
	21日	(木)	福島小児科医院
	24日	(日)	つのだ小児科医院
	31日	(日)	加藤こどもC

※診療時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

## ※ゴールデンウィークの診療情報

今年のゴールデンウィークは超大型の連休になります。この期間の小児科休日診療につきましては、去年までの祝日日程に基づく当番医は決まっておりますが、それ以外の祝日の診療については、今のところ未定です。

現在加須市の担当課が、この期間の市内の医療機関の診療予定について調査中です。調査結果は加須市のホームページをはじめ、何らかの形で周知されることと思います。

## 休診の予定

勝手ながら、  
4月19日(金)、20日(土)は休診といたします。

## 4月に小学1年生になる方、

## 麻しん・風しん(MR)ワクチンの期限間近

MRワクチン定期接種(2回目)の期限は3月31日です。まだ受けていない方は大至急接種しましょう。

## 感染症の情報

インフルエンザの患者数はかなり少なくなってきました。今シーズンはほとんどA型ばかりでした。今のところB型の患者さんが増加する気配はないようですので、このまま終息していきそうです。でもまだ完全に流行が終わったわけではありませんので、引き続き感染予防を心がけて下さい。

胃腸炎(発熱、嘔吐、下痢)の患者さんは比較的多く、溶連菌感染症やリンゴ病も見かけます。



## 風疹と麻疹が流行中！！

去年の春に沖縄県を中心に麻疹（はしか）が流行し、夏に流行が終わりホッとしていたところ、ちょうどその時期から今度は関東を中心に風疹の流行が始まりました。風しんワクチン接種歴のない30歳から50歳くらいの男性が患者の多数を占めています。

そして今、風疹の流行が収まる気配もないタイミングで関西地区を中心に麻疹が再び流行しています。きっかけはどうか東南アジア方面からの「輸入麻疹ウイルス」のようですが、実は世界中で麻疹の患者さんが増加しています。そのため外国人旅行者だけでなく、海外旅行をした日本人が麻疹に感染したまま帰国して周囲に広げる原因にもなっています。

麻疹も風疹も、合計2回のワクチン接種を受けていれば、まず感染・発症することはありません。20歳台までの方は全員、公費で2回のワクチン接種を受ける機会があったのですが、もしその機会を生かせずにワクチン接種をしていない方は、早急にワクチン接種をおすすめします。

### ※成人男性への風しんワクチン公費接種

近々「風疹ワクチン」は臨時的な公費接種が始まるとの話があります。概要は、風しんワクチンの公費接種の対象にならなかった世代の男性（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）で、まず血液検査で風疹の免疫を調べ、免疫のない方にMRワクチンを使って公費接種を行うそうです。対象者には各市町村から通知が来るはずですが、



### ※MRワクチン供給量が気がかり

このような状況のため、MRワクチンの供給量がやや不足気味になっており、実は昨年「出荷制限」がかかっています。

ワクチン製造会社はおそらく増産体制をとっているはずですが、残念ながらワクチンの製造量は直ぐには増やせません。成人の接種希望者が増えていることに加え、近々始まる臨時の成人の公費接種のため、当院へのワクチン納品量も増量される期待は薄いです。さらに年度末と年度初めは、小児科の医療機関ではMRワクチン定期接種希望者が一番多い季節ですので、小児への接種もご希望通りに行えない恐れもあります。

やむを得ず、ワクチンの供給量が増えるめどが立つまでは、成人の方の接種はお断りすることとしました。

## スギ花粉症の季節です

今年は2月中旬から本格的なスギ花粉の飛散が始まったようです。今シーズンの花粉量は昨年より倍くらい、例年よりもかなり多い予想がでています。早めの対策をおすすめします。

花粉症対策の基本は、スギやヒノキの花粉を目や鼻に入れない事です。外出するときはマスクやメガネ、少し抵抗があるかもしれませんが専用ゴーグルが有効です。

それから家の中に花粉を持ち込まないことも大切です。布団や洗濯物は外に干さないこと、帰宅した時はコートをはたいてから玄関にお入りください。晴れた日に窓を開けるのは禁物ですよ！！

## 夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7 (何でも) 119 番！

北川辺地域では 048-824-4199 へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

## こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが  
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL0480-66-4150